

上下水道で未来を拓く 変革への第一歩

# 令和 8 年度 福島市上下水道局予算概要



福島市上下水道局



## ◆ 予算の規模

### 収益的収支

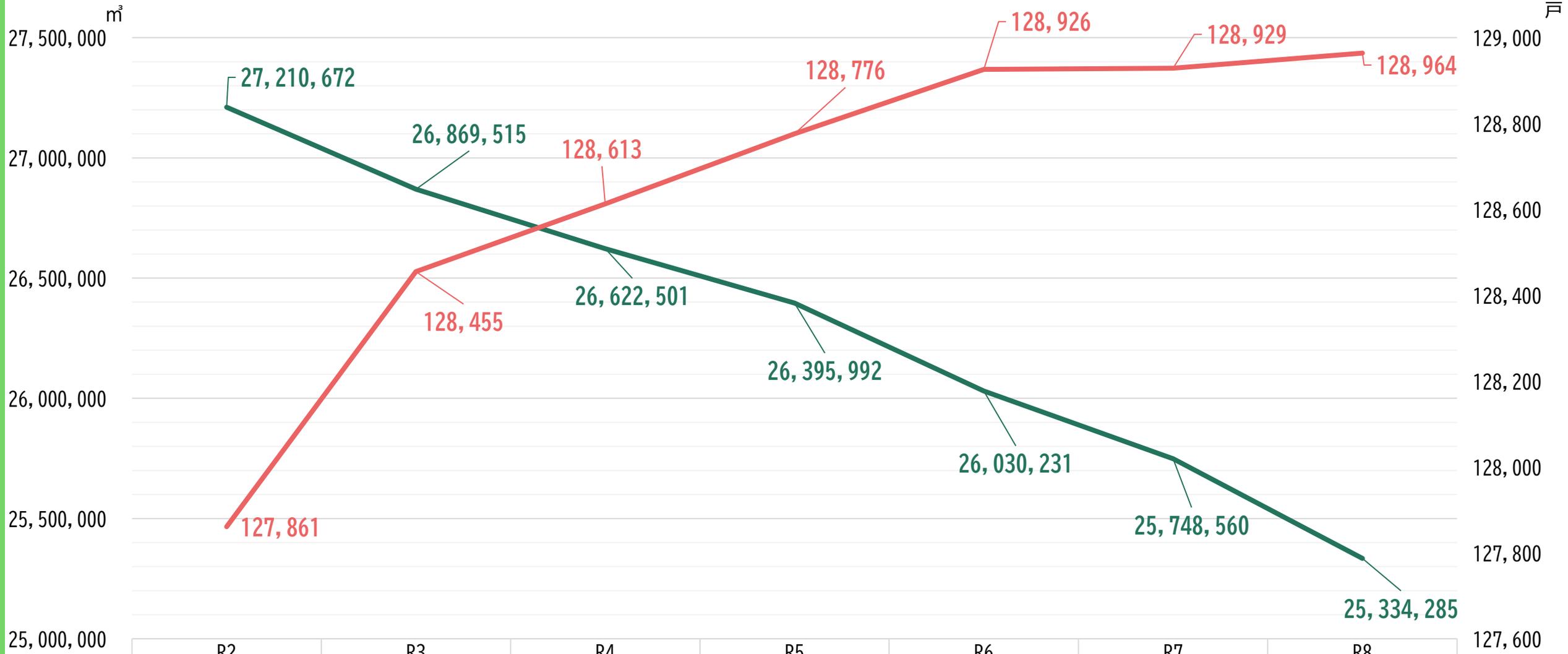
項目	金額
収益的收入	75億2,032万5千円
収益的支出	70億9,336万4千円
純損益	4億2,696万1千円

### 資本的収支

項目	金額
資本的收入	17億2,906万4千円
資本的支出	38億5,169万1千円
不足額	△21億2,262万7千円
繰越財源	17億5,727万1千円

# 水道料金の推移

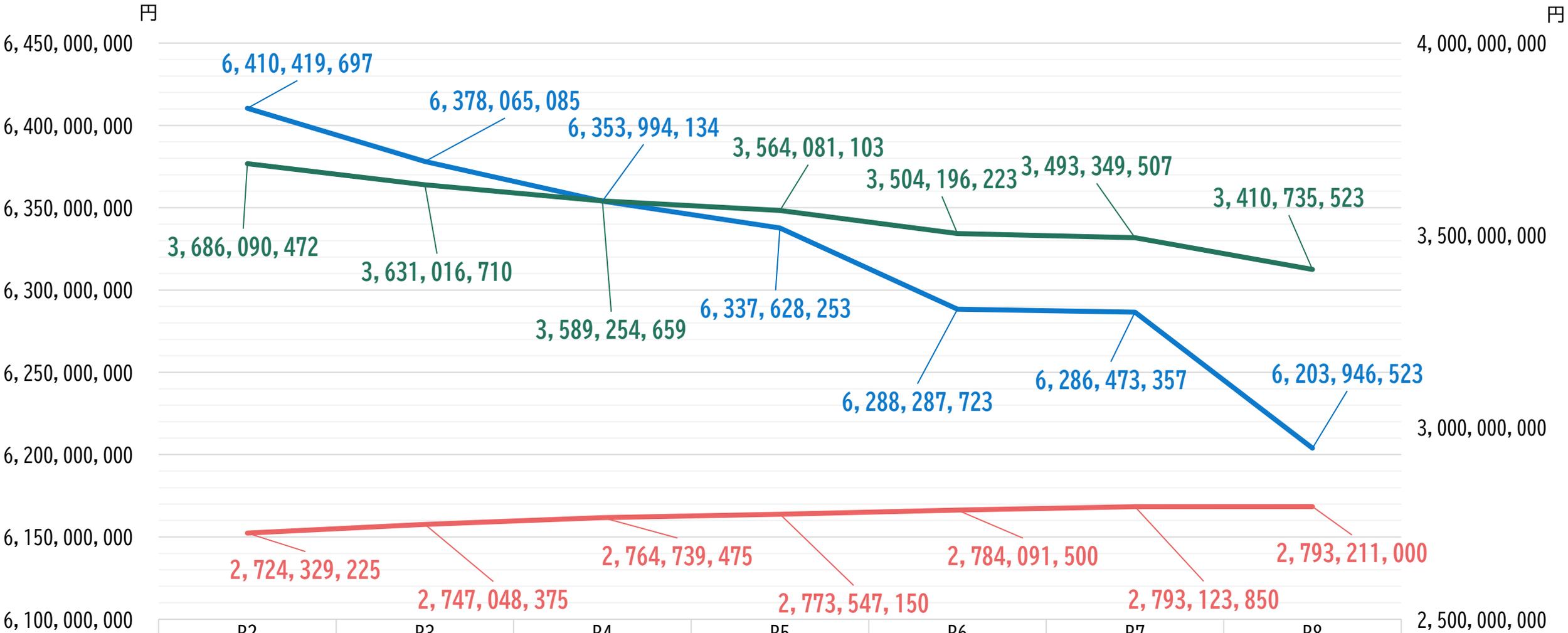
— 有収水量 — 給水戸数



	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
有収水量	27,210,672	26,869,515	26,622,501	26,395,992	26,030,231	25,748,560	25,334,285
給水戸数	127,861	128,455	128,613	128,776	128,926	128,929	128,964

# 水道料金の推移

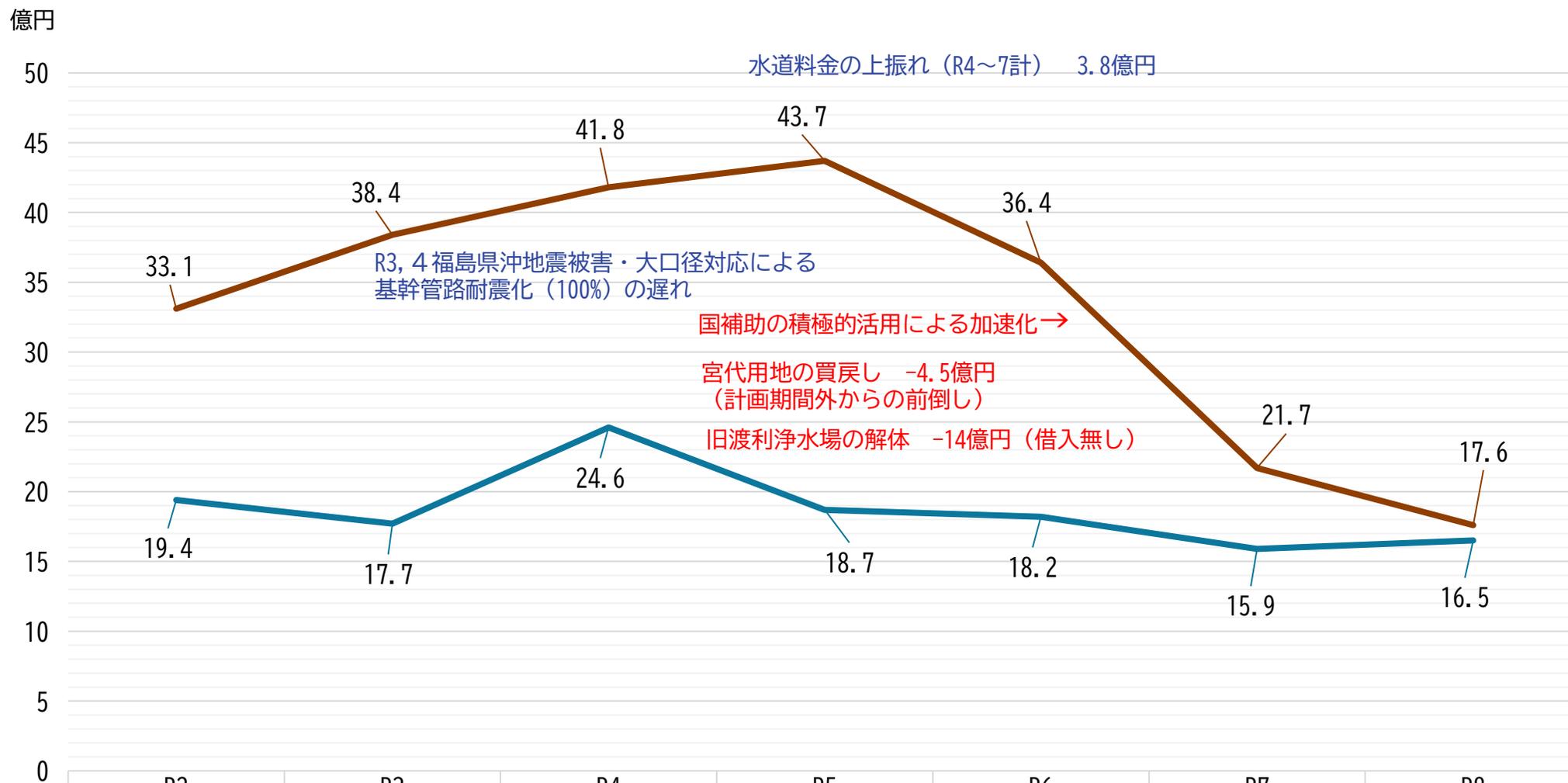
— 水道料金 — 基本料金 — 水量料金



	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
水道料金	6,410,419,697	6,378,065,085	6,353,994,134	6,337,628,253	6,288,287,723	6,286,473,357	6,203,946,523
基本料金	2,724,329,225	2,747,048,375	2,764,739,475	2,773,547,150	2,784,091,500	2,793,123,850	2,793,211,000
水量料金	3,686,090,472	3,631,016,710	3,589,254,659	3,564,081,103	3,504,196,223	3,493,349,507	3,410,735,523

# 年度末繰越財源（投資資金）の推移

— 決算値（R7,8見込み） — 財政計画



	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
— 決算値（R7,8見込み）	33.1	38.4	41.8	43.7	36.4	21.7	17.6
— 財政計画	19.4	17.7	24.6	18.7	18.2	15.9	16.5

## 施設の再編 【老朽施設の更新と耐震化】

### 老朽管更新事業

17億5,202万円 (うち4億6,141万円  
2月補正含む)

- ・令和8年度更新延長 約 **9 km**
- ・基幹管路や主要配水管等、重要施設に接続する管路を更新します。
- ・**補正予算**を活用した前倒し実施により**事業の平準化**
- ・小規模簡易DBや委託を活用し**効率的かつ効果的**に事業を推進します。

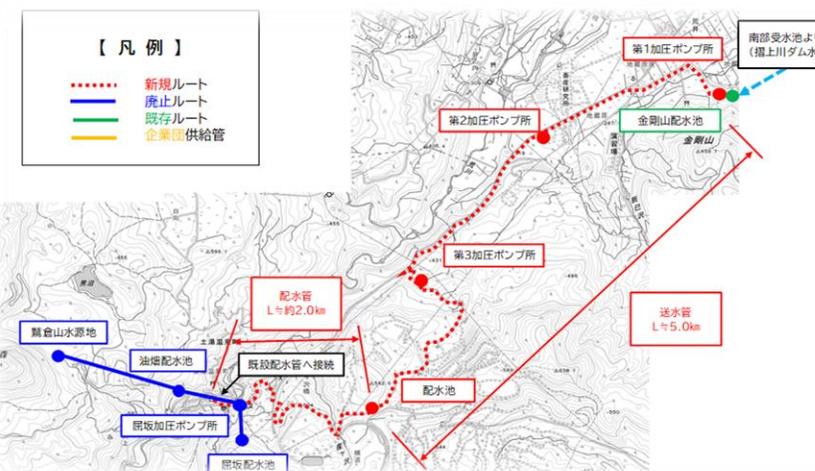


φ400mmの耐震管で更新工事を行っている状況

## 施設の再編 【土湯地区の安定供給確保】

### 土湯地区水道施設整備事業 9億2,840万円

- ・令和6年度～令和9年度（継続費） 総事業費 33億8,470万円
- ・土湯地区への給水については、水道施設の再構築を行い、鷲倉山水源地から摺上川ダム水へ切り替えることで、水道水供給の**安定化と強靱化**を図ります。



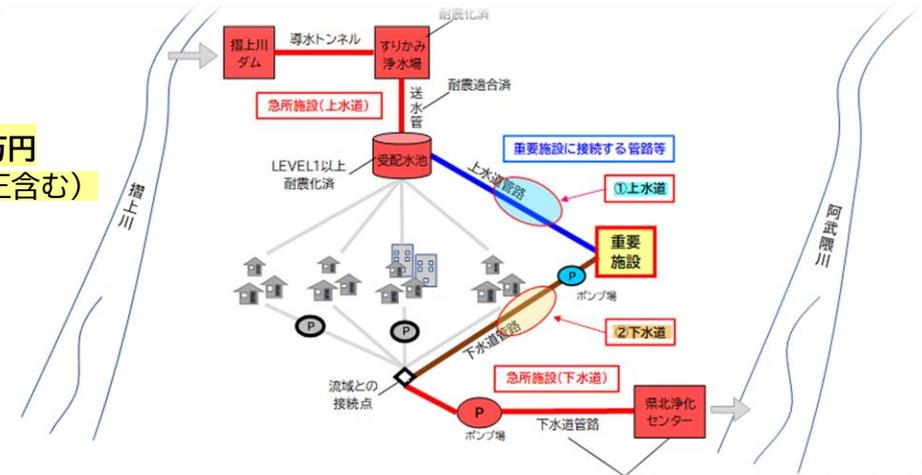
土湯地区水道施設整備事業の概要（イメージ）

## 災害への備え 【施設耐震化の推進】

上下水道総合地震対策事業 **1億4,597万円** (うち1億1,541万円  
2月補正含む)

- ・激甚化する**自然災害**への**対策を強化**するため、**上下一体**で病院や避難所などの重要施設に繋がる管路の**耐震化**を推進します。
  - ・令和8年度実施予定対象施設：わたり病院、医大、蓬萊学習センター
- ※令和32年(2050年)までに重要施設**35か所**実施予定。

上下水道総合地震対策事業の概要(イメージ)



## 災害への備え 【応急給水・応急復旧体制の充実】

防災対策事業 **2,705万円**

- ・災害時においても安定した給水を確保するため、**総合的な防災体制の充実**を図ります。

- 新規** ◎ 旧渡利浄水場解体工事に伴う仮整備事業【備蓄倉庫(緊急資材等)】
- 拡充** ◎ 災害時応急給水に係る受水槽改修工事【蓬萊中学校】
- 拡充** ◎ 設置型組み立て式タンク(1t)2台購入【令和7年度3台購入】



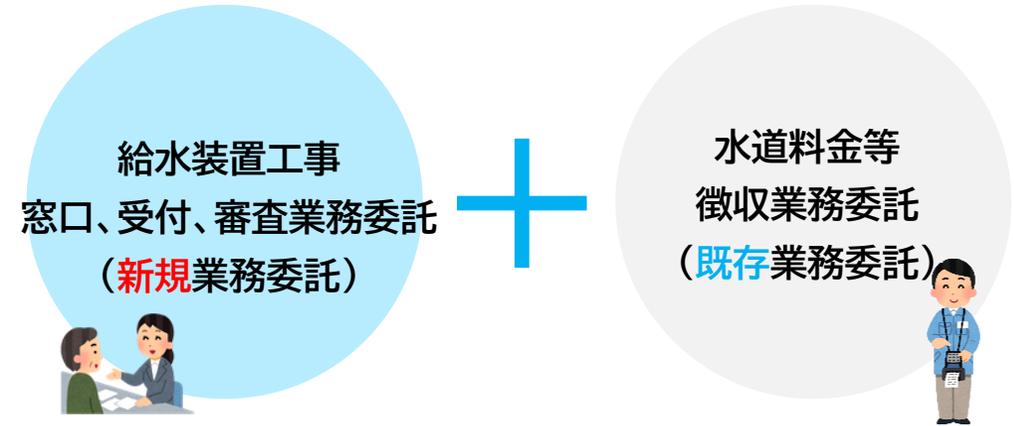
災害時給水のための受水槽改修

## 官民連携【民間技術力の活用】

### 新規 給水装置関連業務包括委託 債務負担行為

- ・「水道料金等徴収業務」に併せた段階的な給水装置関連業務の**包括委託**を令和9年度から行います。
- ・多様化するニーズに対応するため、民間業者のノウハウやネットワークを活用し、**お客さまサービスの向上**を図ります。
- ・令和8年度にはプロポーザルを実施し、委託業者を選定します。

給水装置関連業務包括委託（イメージ）



## ICT・DXの推進 【ドローンによる施設点検】

### 拡充 阿武隈川水管橋ほか点検診断業務委託 514万円

- ・水管橋など全容を目視することが困難な施設には、**ドローンを導入した点検**を実施します。さらに、ドローンで撮影した動画や静止画に対して**AI診断**を行うことで、正確な診断結果を得ることができます。



水管橋ドローン点検（イメージ）

※令和8年度実施予定（阿武隈川水管橋、大仏橋、松齡橋、八木田橋、蓬萊橋）

## 時代・ニーズに合った広報【ユーザーに伝わる情報発信】

積極的な経営情報の発信 **1,068万円**

・ユーザーに水道料金やサービスに対する納得感を感じてもらうため、多様な媒体を通じて情報発信します。事業の経営状況や今後の水道事業の見通しについて分かりやすくお伝えします。

新規 ◎市政だより ◎上下水道局広報紙SuRiKaMi

新規 ◎市政テレビ5分番組 ◎上下水道局ホームページ、SNS (Instagram、YouTube)

## 広域連携【ふくしま田園中枢都市圏との連携】

拡充 共同発注による業務効率化 **1,082万円**  
(負担金見込額102万円)

・ペットボトル「ふくしまの水」および「非常用給水袋」について、構成市町村と共同発注を行います。発注数量を集約し、契約・発注事務を一本化することで、圏域全体として事務負担の軽減と業務の効率化を進めます。



水道工事の作業風景をテレビ取材している状況

ふくしまの水



非常用給水袋

# ◆ 参考 予算概要

## ● 収益的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
<b>収入</b>	<b>7,520,325</b>	<b>7,613,805</b>	<b>△93,480</b>
水道料金	6,824,340	6,915,120	△90,780
一般会計補助金	58,030	57,733	297
加入金	125,620	133,045	△7,425
長期前受金戻入	289,969	291,064	△1,095
その他収入	222,366	216,843	5,523
<b>支出</b>	<b>7,093,364</b>	<b>7,540,051</b>	<b>△446,687</b>
受水費	2,460,620	2,489,440	△28,820
修繕費、維持管理費等	1,545,279	1,503,755	41,524
減価償却費等	2,017,162	2,493,529	△476,367
人件費	838,029	817,505	20,524
支払利息等	232,274	235,822	△3,548
<b>純損益</b>	<b>426,961</b>	<b>73,754</b>	<b>353,207</b>

# ◆ 参考 予算概要

## ● 資本的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
<b>収入</b>	<b>1,729,064</b>	<b>1,320,387</b>	<b>408,677</b>
企業債	1,521,100	1,013,400	507,700
国庫補助金	30,751	212,091	△181,340
一般会計補助金	9,952	7,582	2,370
負担金	167,261	87,314	79,947
<b>支出</b>	<b>3,851,691</b>	<b>3,285,298</b>	<b>566,393</b>
建設改良費	677,335	731,548	△54,213
老朽管更新事業費	1,290,618	1,274,102	16,516
土湯地区水道施設整備事業費	931,651	222,200	709,451
企業債償還金	912,635	954,318	△41,683
その他支出	39,452	103,130	△63,678
<b>資本的収支不足額</b>	<b>△2,122,627</b>	<b>△1,964,911</b>	<b>△157,716</b>
<b>年度末繰越財源</b>	<b>1,757,271</b>	<b>2,172,165</b>	<b>△414,894</b>

※年度末繰越財源については令和8年3月補正後の数値となっています。

# 参考 予算概要

## ● 資本的收入及び支出予算額（補正込み）

（単位：千円）

項目	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
<b>収入</b>	<b>2,266,170</b>	<b>1,587,484</b>	<b>678,686</b>
企業債	1,915,600	1,207,900	707,700
・うち2月補正分	394,500	194,500	
国庫補助金	173,357	284,688	△111,331
・うち2月補正分	142,606	72,597	
一般会計補助金	9,952	7,582	2,370
負担金	167,261	87,314	79,947
<b>支出</b>	<b>4,428,509</b>	<b>3,582,329</b>	<b>846,180</b>
建設改良費	677,335	731,548	△54,213
固定資産購入費	8,894	46,320	△37,426
老朽管更新事業費	1,752,024	1,571,133	180,891
・うち2月補正分	461,406	297,031	
土湯地区水道施設整備事業費	931,651	222,200	709,451
上下水道総合地震対策事業費	145,970	56,810	89,160
・うち2月補正分	115,412		
企業債償還金	912,635	954,318	△41,683